

広

報

しべつ

11

1996

萌える海と大地 さわやか交流郷

No. 357



◆ 保健福祉センターの工事進む
～「健康と福祉の村」の拠点施設～

「20,000人 でにぎわう」

秋晴れとなった9月29日、第32回しべつあきあじまつりがサーモンパーク広場で開かれ、約2万人の人でにぎわいました。

会場では、新鮮な秋サケの格安販売や漁協婦人部・青年部、商工会などによる露店「標津グルメ村」が並び、あきあじ鍋やささしなどのサケづくしの料理をはじめ、海の幸を生かした各種料理などを販売、好評でした。イクラ丼の千食無料配付には整理券を求め、時間前から長蛇の列ができるほどの人気ぶり。

イベントでは、「名人カラオケ大会」や「あきあじ大漁つかみどり競争」、東京ディズニーランドペア招待券が当たる「おなご衆もちひろい大会」などが開かれ、会場に歓声が響きわたりました。

「保健福祉センター」

工事進む

昭和六十二年からスタートした「健康と福祉の村」整備構想に基づく中核施設として、特別養護老人ホーム・標準はまなす苑や町立病院などの施設整備に引き続き、現在、保健福祉センターの建設工事が進められています。

平成九年度にオープンする同センターの概要について紹介します。

健康と福祉の理想郷づくりを目指す拠点施設

今 日の社会は、急速な人口の高齢化や核家族化、疾病構造の変化などにより地域保健福祉をめぐる状況は著しく変わり、多様化する住民ニーズに対応できるきめ細かな保健福祉サービスの提供が求められています。

本町は、昭和六十二年四月に町民がともに健康で魅力と誇りに満ちた、健康と福祉の理想郷づくりを目指した「健康と福祉の村」整備構想をまとめ、平成元

その基本計画を策定しました。

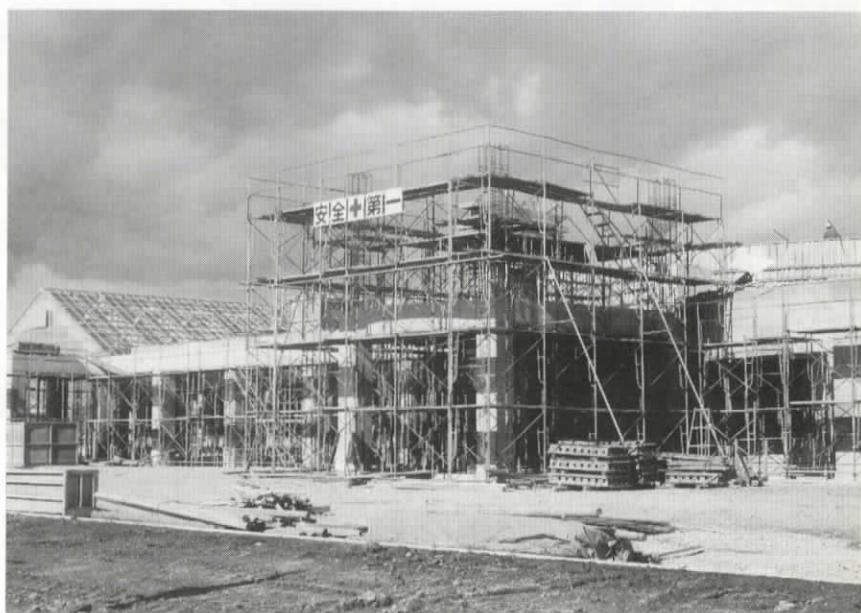
日本の六十五歳以上の人口割合は、平成十二年（西暦二〇〇〇年）には一六・九％、平成三十二年（西暦二〇二〇年）には二五・二％に達する見込みで、本町でも平成十二年（西暦二〇〇〇年）には一七％台になると推測されています。

厚生省では、迫り来る超高齢化社会への対応のため、保健医療と福祉サービス事業を総合的かつ計画的に推進する、「高齢者保健福祉推進十カ年計画（ゴールドプラン）」を策定し、その実現に向けて平成二年度から事業をスタートさせています。本町でもその大綱を受け、高齢者への保健福祉サービスの基盤整備を図るため、平成六年三月に「高齢者保健福祉計画」を策定しました。

本

町では、町民が健康でふれあいと安らぎに満ち、「この町に住んでよかった」と、真に実感できる健康と福祉の町を築くため、「健康と福祉の村」整備構想に基づき、拠点施設の整備を行って

います。平成五年に特別養護老人ホーム・標準はまなす苑、平成六年に標津町国民健康保険標津病院を整備し、保健事業と福祉活動の総合的機能を持つ施設としてこのほど「保健福祉センター」を建設中です。同センター内には「在宅



平成九年度のオープンに向け工事が進む保健福祉センター

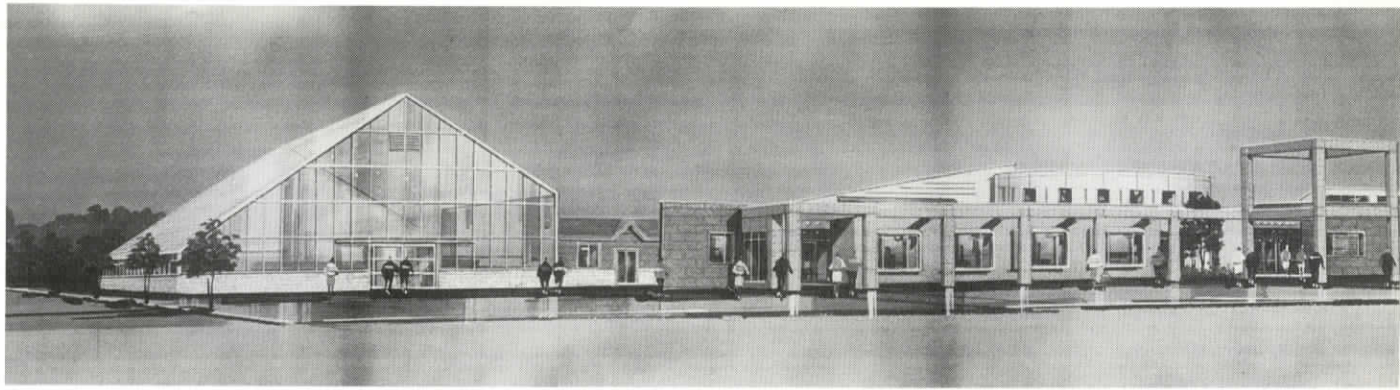
介護支援相談室」などを設置し、「高齢者保健福祉計画」に基づく保健福祉サービスを、総合的かつ一元的に提供していくほか、高齢者の健康増進と、喜びと生きがいのある活動や交流の場を提供することにしています。

さ

らに隣接する生涯学習センター・あすばるとの連携により、陶芸、木工工作作業などの創作活動や、世代間交流ができるよう、ト事業の積極的な展開を

図ることにしています。

このことから「保健福祉センター」は、健康と福祉の理想郷づくりを目指す拠点施設として、保健・医療・福祉部門との密接な連携によって、町民への保健予防活動の充実や健康づくり事業の推進、さらに生活支援や福祉活動の総合的な展開を図ることにより、町民の健康の保持増進と生活の質的向上を目指すものです。



施設の概要

- 建設場所 標津町字標津 1330 番地 813 (病院西隣り)
- 建設規模 鉄筋コンクリート平家建て

本体棟	1,762.71 m ²
スポーツハウス	589.26 m ²
渡り廊下 (病院、特老方面へ)	110.34 m ²
- 建設事業費 (予定) 9億1,300万円〔財源の内訳は、町の借金となる起債6億円 (この元利償還金のうち概ね1/2は国からの地方交付税による還元措置があり) 道補助金5,000万円、健康と福祉の村建設基金2億6,300万円〕

●施設内容 (主な室の利用概要)

- 保健福祉相談室 保健福祉、町民生活などに関する総合相談などに
- 健康相談・健康学習室 乳幼児健康診査、機能訓練、町民健康づくり教室、歯科、栄養指導、健康相談などに
- 栄養実習室 各種栄養実習、食生活改善事業推進などに
- 在宅介護支援相談室 在宅介護支援相談、介護支援協議などに
- 在宅介護用品展示コーナー 在宅での各種介護用品の紹介、展示コーナーに
- 正面ロビーラウンジ 町民の憩い、待合、談話、アトリウムコーナーに
- 検診室・検尿室 町民の各種検診、検尿などに
- 研修・資料室 各種小会議、研修、保健福祉資料室などに
- 温泉浴室・リラックスルーム 高齢者の温泉保養・浴室に
- 休憩室・集会娯楽室 入浴後の休憩、高齢者の各種集會、娯楽などに
- ロビー 高齢者の憩い、談話コーナーなどに
- 多目的ホール 会議、講演会、レクリエーション、軽スポーツ、交流、リハビリ、町民健康診断会場などに
- スポーツハウス ゲートボール施設 (室内)、健康増進、交流、生きがい栽培施設などに
- 屋外ゲートボール場 ゲートボール場に

愛称を募集
募集中

町民の皆様は身近で親しまれる施設にと、保健福祉センターの愛称と施設内の温泉名を募集します。この施設にふさわしい愛称または、温泉名をどしどしお寄せください。

〈応募要領〉

官製ハガキに愛称または、温泉名とその簡単な説明 (理由)、住所・氏名・電話番号を記入の上、十一月二十日 (水) までに応募ください。

〈応募先〉

標津町字標津三十五
標津町役場内
保健福祉センター開設準備室
まで

▽愛称または温泉名を採用させて頂いた方には、デジタルヘルスメーター (体重計・一万円相当) をプレゼントします。

●お問い合わせ先

保健福祉センター 開設準備室
☎ 2-2131 (内線122)

TOWN NEWS



標津のサケをPR

東京で北海道収穫祭

漁業者自らが地場産品の売り込
みを図る標津町サケ・ホタテ消費
流通対策協議会（戸田雅彦実行委
員長）が、九月二十五日から十月
一日まで東京都新宿の小田急百貨
店で開かれた「北海道大収穫祭」に
参加。秋サケの即売を行いました。
地元標津産の秋サケの消費拡大
とPRのため、同収穫祭へも参加

は今年で三回目。

即売では、一本もの
ではなかなか売れない
こともあり、三枚にお
ろしたフィレ一千本分
を用意して切り身を中
心に販売。身おろし
サービスも行い、好評
を得ました。

また同収穫祭には、
東京標津会の会員約二
百人に事前に案内した
ことや、前回、前々回と
買ってくれた客がまた
今年も訪れてくれるな
ど客足は好調で、期間
中に何度も足を運んで買ってくれ
るお客さんもいました。

同協議会では「東京などへの売
り込みで、標津産のサケ、ホタテ
が少しずつ人気を集めており、消
費拡大活動が着実に効果を上げて
いる。これからも活動を続けてい
きたい」と話しています。

サケの缶詰づくりに挑戦

標高・勤労学習体験

標津高校（立花茂校長）では、一
年生五十五人を対象に、十月九日、
勤労学習体験を行いました。

この学習は、勤労学習体験を通
して、勤労の尊厳意義を学ぶとと
もに、働くことの喜びを体験し地
元産業の実態を学習しようという
もの。

男子は、町ふれあい加工体験セ
ンターでサケの水煮缶詰づくりに
体験。ほとんどの生徒が初めての
サケの身おろし作業に真剣に取り
組み、一人三缶ずつ作り上げまし
た。女子は漁協婦人部四人の指導
を受け、サケの身おろしと秋味鍋
に挑戦。出来上がった秋味鍋は
「おいしい」と好評。同校ではこれ
らの学習体験を今後も継続させたい
と話しています。



町に五十万円寄付

ゼンセン同盟青年委員会

九月二十七日、ゼンセン同盟青
年委員会（本部・東京都）が来庁
し、北方領土返還要求運動に役立
ててもらおうと、町に五十万円を
寄付しました。

ゼンセン同盟は、繊維、衣料、流
通、フード、サービス産業などで
働く労働者六十万人で組織する労
働組合。昭和六十二年から毎年町
に寄付をいただき、今年で十年を
迎えました。

町では、この寄付金を北方領土
館の整備、啓発看板の設置やパン
フレットの作成など北方領土返還
運動に役立てています。



スポーツを通じた。

町民同士の交流を深めようと、体育の日の十月十日、町総合体育館を会場に「ふれあいスポーツデー・チャリティプラザ'96」が行われ、約八百人が参加しま

ふれあいスポーツデー チャリティプラザ'96 800人でにぎわう

道都大学チアリーダー部を迎えての公開演技Ⅱ写真Ⅱが披露され、難しい技の連続に大きな拍手が送られていました。参加者は、スポーツを楽しむとともに、福祉についても関心を高めました。



健脚を競い合う

オホーツクマラソン大会

第二十四回オホーツクマラソン大会が、九月二十二日、町体育協会、町教委の主催で行われ、本町をはじめ釧根各地、網走管内や道央から、百七十九人が参加。

国後島を望み国道二四四号を走る五、十、二十キロの三コースに分かれ、小学生から五十歳代までの各選手が健脚を競い合い、秋晴れのもと、参加者たちは心地よい汗を流していました。



阪神大震災での貴重な 経験を基に講演会

北海道東方沖地震からちょうど二年が経過した十月四日、町と町



防災会議の主催による防災講演会が、あすばるで開催されました。

講演会には、管内の各行政機関や町民など約二百人が出席。昨年や町民など約二百人が出席。昨年の阪神・淡路大震災で陸上自衛隊災害派遣出動部隊の指揮官を務めた陸上自衛隊第三特科連隊長兼姫路駐屯司令の林政夫氏を講師に迎え、「その時自らをどう守る」阪神・淡路大震災における救助指揮官の目から」と題して大震災での貴重な経験を基に講演されました。

講演では大震災の悲惨な状況や救助活動など、現場の生々しい状況がスライドで具体的に説明され、「災害が発生する前から連携を十分とっておくこと、また、災害に備えて各地域での取り決めが必要。災害が発生してからはどうしようとしても無理」など参加者は、災害へ備えての大切さを改めて認識しました。

「安全運転でね」

古多糠小中が街頭啓発

秋の交通安全運動期間中の九月二十八日、古多糠小中学校（煙山定男校長・児童生徒四十四人）の児童生徒がボランティア活動の一環として、古多糠市街の交差点で警察や交通指導員の協力を得て、交通安全街頭啓発を行いました。

参加したのは、児童生徒とPTAなど合わせて六十人。生徒たちが大切に育てたマリーゴールドやコスモスなどの花の種や、「交通事故が増えているので、運転に十分気をつけて」などと書かれたメッセージ、啓発用パンフレットをドライバー一人ひとりに手渡し、交通安全を呼び掛けました。





下水道の知識を学ぶ

川北で下水道フェア

町では、下水道への住民の関心と理解を深めてもらおうと、9月22日、川北生涯学習センター前駐車場で下水道フェアが行われました。

会場では下水道いろいろ相談室や水洗用便器の展示、現在、下水道整備を進めている川北市街地区の牛とサケを形どったデザインのマンホールふたなどの展示の他、ヨーヨーすくいやかき氷、わたあめの無料サービスも行われました。

会場を訪れた親子連れなどの町民は、楽しみながら下水道の知識を深めました。

農家表示看板による 農村景観整備進む

このたび、北川北営農推進組合（響安頼組合長）は、農家周辺の環境整備と農村生活を潤いのあるものにしようと統一した農家表示看板を参加農家八戸に設置しました。標津町農村環境整備事業により、町と農協の補助を受け制作したもので、黒字に白い文字を配しシンプルかつ重厚に仕上げ、北川北地区の道路周辺を見事に彩っています。



農家表示看板はすでに西北標津営農推進組合十四戸、北古多糠営農推進組合六戸が設置を終えており、今後各地区で取り組まれることになっています。町では、景観整備のためのガイドプランにそって今年制定された「活力と潤いとやすらぎのあるまちづくり条例」により、今後、この農家表示看板に限らず景観形成に寄与する看板の設置を推進することになっています。

クロボク利用による 低コストパドック事業完成

標津町乳質改善協議会が本年六月より推進していた、クロボクによる低コストパドック整備のモデル事業（北海道農業元気づくり事業、道補助五〇％）は、この度

全参加農家二十六戸の整備を終え九月二十日完了しました。この事業の特徴はクロボク利用によるパドック整備で低コスト化を実現するとともに、乳牛の疾病対策、搾乳衛生の向上を図り高品質な生乳生産と、クリーン酪農のイメージアップを図ることにあります。



この事業の完了後に行われた「元気づくり事業意識調査結果」（北根室地区農業改良普及センター調べ）によると、ほぼ全参加農家が「事業の取り組みにより畜舎環境が改善され、自分自身も良質乳生産の意識が高まった。今後も同種の低コスト事業を実施してほしい」との要望が出され、本事業の肯定と継続を求める意見が大勢を占めました。

役場ロビーに「景観 コーナー」を設置

町では、このほど「景観コーナー」を役場一階ロビーに設置しました。

このコーナーは、町が推進する「ストーリーのあるまちづくり計画」の重点事業である景観づくり事業を紹介するもので、「標津町景観ガイドプラン」に基づく具体的な景観整備の状況を展示しています。

写真やイラストを利用したわかりやすい内容で、町が実施した事業をはじめ、町民の方々の取り組みも紹介しています。

同コーナーには、これから実施する事業についても随時紹介していきます、来年三月ごろまで設置する予定です。お気軽にご覧ください。





会場は子供たちの「笑いでいっぱい」



大人気の「イクラ丼干食無料サービス」
整理券を求め、長蛇の列がどこまでも続
く(右)



好評だった「標津グルメ村」

自慢ののどを披露した
「名人カラオケ大会」



新鮮で格安な「秋サケの販売」も好評



歓声がわいた「サケのつかみどり」

あきあじ
カメラ
スケッチ
まつり



子供から大人まで
「楽しんだよ」

みんなの広場

皆さんの声を
このコーナーに
お寄せください

下水道使用料の 算定方法は？

Q 下水道使用料の算定方法を教えてください。

A 下水道使用料は、排水された汚水量に応じて計算します。算定の基礎となる汚水量の測定は、水道のメーター器で行います。下水道使用料は、1ヵ月ごとに基本料金8tまで1、200円。超過料金1t増すごとに120円となっています。

●算定方法の具体例

標準世帯（4人家族）の1ヵ月に使用する水の量は、全国平均で約20t。この場合の計算は次のようになります。

▽基本料金8t——
1、200円（A）



▽超過料金（20t—8t—12t）——
12t×120円=1、440円（B）

▽A+B=2、640円×1.03（消費税）=2、719円→2、710円

下水道管理センターは、快適な暮らしを支えるために1日も休むことなく稼働させなければなりません。施設を管理し、十分な機能を

発揮させて、下水をきれいな水にするためには維持管理費がかかります。この維持管理費用のうち、汚水にかかわる経費を下水道を使用される皆さんに排水量に応じて下水道使用料として負担していただいておりますので、ご理解願います。

——汚水量の測定を水道メーター器で行う考えは？

水道の蛇口から出た水は、台所・風呂・トイレなどに利用され、汚水として排水管に流れます。中には庭への散水や洗車に使用され、排水管に流入しないものもありますが、少量なので水道メーターによる量を汚水量として算定して使用料を納めていただいております。

——上下水道課

時事川柳

黒い金欲しがりません総選挙
総選挙戦い済んで日が暮れた
赤い羽根入口出口で構えている
花嫁の母が奏でる夢の音
カラフルなコスモスに誘われVサイン
日溜りに余生を語る夫婦ハエ
生も死も妻を頼りに高いびき
気まぐれな天気予報士易者みたい
色気えてハイビスカス散る音ホトリ
テレビより古いの気力に励まされ
七曲り霧濃くなりて紅葉云

布施惣一郎

今泉 慎子

太田 明人

戸村 寿生

〃

〃

今年八月、林野庁から標津宮林署（署長）に着任したばかりの木下さん（32歳）。

標津の第一印象は「国後島が近いのにびっくり。まさかこんなに住んでみて「普通は山か海かの一つですが、ここは山あり海あり、川ありと、自然環境に恵まれており、広大な大地にスケールの違いを実感。私は外で遊ぶことが好き

新町民に スポット

標津宮林署長

木下 敏 さん



「海に川にと
釣りに挑戦中」

釣果はゼロ…。二度目の挑戦では見事、カラフトマス二本を釣り上げ「今度はサケをねらいます」と、すっかり釣りにハマったようです。

このほかに九月上旬には、漁業者のご好意により、サケ定置網漁を体験。朝二時半、標津漁港を出港。「漁師さんの勇ましさ、男らしさを実感。夜明けには、朝日とともに国後島、羅臼

なので、すごく良い所に来たと言っています」と、すっかり標津が気に入った様子です。

新町民になってわずか三ヵ月ほどですが、八月下旬には海釣りに挑戦。いきなりマス二本を釣り上げ「すごい、ひきでした。こんな大きな魚を釣ったのは初めて」と、その感動が忘れられず、その後、サケも釣り上げるほどに。十月中旬には忠類川にも初挑戦。しかし、

岳、広い海原、広大な大地を見渡し、なんとも言えないほどすばらしかった」と感動を話します。

仕事では「水は、あらゆるものの基礎。水は国有林と町民を結ぶ接点。きちんと木を植え、育て、きれいな水を下流に提供できるように努力します」と抱負を語ります。「宮林署へのご意見・要望があれば、お気軽にお寄せください」

いき・いき

人生

犬童 静子 さん

(川北寿町・66歳)



「琴の音色は、なんとも言えない魅力がありますね」と話すのは犬童さん。

六年前に大正琴を始めて以来、日頃の練習を積み重ねて今年五月、大正琴琴名流「琴悠静津」の芸名を与えられ、「名取」の免状を取得するほどの腕前に。

大正琴を始めたきっかけは、標津営林署を六十歳で定年退職後、「何か自分の好きな趣味を持つとう」と考えた末、音楽好きなことから大正琴を選

び、以来、川北市街のメンパーで結成している「琴和会」に所属。毎週一回、二時間ほどの練習に励んでいます。「みんなの心を一つにして、楽しく弾くのがいいですね。

文化祭や発表会など本番ではあがりませんが、練習でカパーし、それが良い緊張感に変わるんですよ」と、その言葉には自信があふれます。

魅力ある琴の音色

犬童さんの目標は、さら上の「師範」を取得すること。「師範」を取得できた

ら、皆さんにボランティアで指導したり、地域のために少しでもお役に立ちたいですね」

犬童さんの琴の音は、犬童さん自身と人々の心にいきいきとした響きとなって聞こえてくることでしょう。

しづつ

歴史発見!?



ポー川史跡自然公園 副園長 相田 光明

江戸時代の終り頃、安政五年(一八五八)に野付半島エキタラウシ(ナラワラとトドワラの間あたり)に異国船が渡来した記録が残っている。

この事件は、大きな波紋を呼ぶことなく、標津地方に影響を及ぼさなかったため忘れ去られている。しかし、日本の鎖国から開国という流れの中の身近な一コマとして記憶されてもよいと思う。

長くなる外国船渡来のてん末を述べてみる。大阪の毛馬屋彦太郎所有の住吉丸——千五百石積、沖船頭彦太夫他十六人乗組——が酒、着物を兵庫湊で積み込み安政四年十一月二日に出航、十一月二十五日に江戸に着船。荷物を店に納め、戻りに梨、麻を積み込み十二月五日に江戸を出航。翌六日浦賀で番所改めを受け、九日に出航し下田

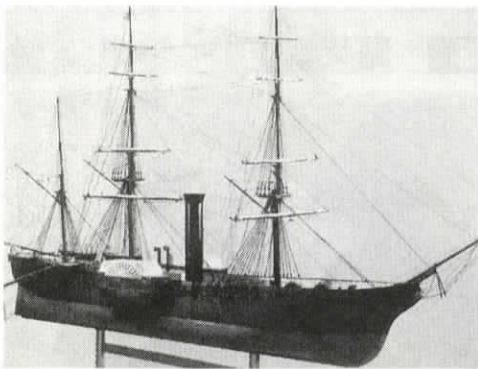
に着船、十日に出航している。下田では頼まれて大工町・喜八の息子代太郎を金比羅まいるのため船賃を受け取り大阪までの約束で乗船させている。

翌十二月十一日(新暦一月五日)に伊勢沖で暴風雨にあって難破漂流。飯米の残り、船底についた海苔、貝で飢えをしのぎ、漂流を始めてから六十三日目の二月十四日に国名不明の異国船に助けられた。

異国船は三本マストで小舟四艘を持ち、四十五人位の乗組、大包丁や油絞具が見え捕鯨船のようであったという。

この異国船中に三十

異国船の渡来



五日間乗せられ、安政五年三月二十日(新暦五月三日)に野付エキタラウシへ届けられたのである。住吉丸の乗組員が上陸したエキタラウシには漁業トルツナ番屋があり、サキムイから鮭魚のために藤野に雇われた番屋守利助とアイヌが出張していた。朝、魚見に海岸へ出た利助が外国船を発見、その後住吉丸の乗組員を連れ、異国人二十八人が上陸した。乗組員を利助らが受け取ったが助けて上陸したことを示す書類が欲しい様子で異国人はなかなか立ち去らないため、書付を作って渡した所、紅白黒の横筋の旗を揚げ東の方向へ出航していったという。

このことは翌々日根室御用所に届けられ、乗組員が外国人から受け取ったものはないか、キリスト教の教えを受けていないか厳しい取り調べがあったようである。

この事件の四年前の安政元年には日米和親条約が結ばれ、下田、箱館の二港が開港され、異国船が渡来した安政五年には日米通商条約が結ばれるという時代の出来ことであったのである。

なお、国泰寺の諸場所過去帳には住吉丸竿取の吟蔵の名があり、上陸後亡くなったことがわかる。

標津町職員の 給与などの状況

(一般会計分)

職員の給料は、民間企業の従業員の給与実情を考慮して定めている。国家公務員の給与や他の地方自治体職員の給与に準じて決めることになっており、具体的には「職員の給与に関する条例」で決められています。

その概要について、お知らせします。

人件費とは、職員に支給される給与の他に、使用者が負担すべき共済費(保険・年金などの経費)などを含む広い範囲の費用をいいます。

なお、「一般会計」とは、「病院事業」「水道事業」「下水道事業」「国民健康保険事業」などの特別会計を除く会計をいいます。

◎人件費の状況 (一般職員分)

区 分	住民基本台帳人口 (年度末)	歳 出 額 A	実質収支	人 件 費 B	人件費率 (B/A)
平成7年度 決算	6,722 人	8,759,221 千円	205,731 千円	1,069,510 円	12.2 %

◎職員給与費の状況 (当初予算計上分)

区 分	職 員 数 A	人 件 費				共済費	人件費計 B	1人当の 人件費 B/A
		給 与 費			計			
		給 料	職 員 手 当	期末・勤勉手当				
平成8年度	153 人	530,320 千円	111,601 千円	250,143 千円	892,064 千円	196,254 千円	1,088,318 千円	7,113 千円

(注) 職員手当には退職手当は含んでおりません。

◎職員の経験年数別・学歴別平均給料月額状況 (平成8年4月1日現在)

経験年数区分		10年～15年	20年～25年	30年～35年
一般行政職 (一般事務・保母等)	大学卒	271,000 円	381,600 円	417,800 円
	高校卒	220,700	319,100	410,800

(注) 経験年数は、職員として採用され引き続き勤務している年数です。

◎特別職の報酬等の状況 (平成8年4月1日現在)

区 分	給料等月額	期末手当の 支給割合
給 料	町 長	874,000 円
	助 役	700,000
	収 入 役	-
	教 育 長	630,000
報 酬	議 長	306,000
	副 議 長	245,000
	常任委員長	219,000
	議 員	193,000

(注) 上記の金額は、中標津町、別海町、羅臼町と同額です。



◎職員の平均給料月額、平均給与月額及び平均年齢の状況 (平成8年4月1日現在)

区 分	一般行政職 (一般事務・保母等)
平均給料月額	293,500 円
平均給与月額	306,700 円
平均年齢	37.7 才

(注) 給与欄は、給料に扶養手当を加えた額です。

標津病院



院長に大野高義氏 着任しました

このほど、標津病院長に大野高義氏（久留米大学医学部卒・37歳・内科医）が着任しました。

大野先生は、平成7年3月から同年10月まで当病院に勤務したこともあり、町民の皆さんの健康回復のため、診療にあたります。

11月9日は 「119番の日」です

■119番の正しい通報のしかた

何が起きたかはっきりと
「火事です」「救急です」

▷火災の場合

住所、氏名、目標そしてどこから火が出たのかをはっきり伝えてください。

▷救急の場合

①住所、氏名、目標などをはっきり伝えてください。

②急病または交通事故など事故種別と負傷者の容態や人数をはっきり伝えてください。

—標津消防署—

戸籍の窓口から

(9月11日～10月10日届出分)

お誕生おめでとう

おなまえ	住所	保護者
宮本まり絵ちゃん	曙町	宮本 義幸 弘 幸子
奥寺 茉衣ちゃん	曙町	奥寺 正樹 香 樹利
大町 和希くん	本町	大町 和久美 男 久美子
亀田実穂子ちゃん	忠類	亀田 真由美 真由美
川村 拓夢くん	双葉町	川村 哲也 美 和

ご結婚おめでとう

夫の氏名	妻の氏名	住所
富田 英和さん	加藤 丸美さん	弥栄町
伊藤 貴宏さん	星山真奈美さん	桜ヶ丘町

おくやみ申し上げます

氏名	住所	年齢
細畑 弘昌さん	伊茶 仁	65歳

国民年金コーナー お気軽にご相談ください

みんなが加入し、みんなで支える国民年金シリーズ——

この機会にぜひ「口座振替」・
「自動払込み」の手続きを！

北海道、社会保険事務所、町では、10月1日から12月31日まで国民年金保険料の「口座振替・自動払込み拡大キャンペーン」を実施しています。

この期間中に、口座振替、自動払込みを新規に契約されると、契約された方の中から抽選で宿泊利用券（ペア）をプレゼントします。

抽選にもれた方にも、入浴利用券またはオリジナルグッズをもれなくプレゼントします。

世界一の長寿国日本を
支えています！！

このほど国が発表した「平成7年簡易保険表」によると、男性が76.36歳、女性が82.84歳となり、長期的に日本の平均寿命が延びる傾向にあり、女性は11年連続、男性は10年連続で長寿世界一となりました。

老後を支える「国民年金」は、ますますその力を発揮し、皆さんの老後を確かなものにします。

満額の国民年金受給のため、毎月の保険料の納付を心がけましょう。

★国民年金に関する相談・お問い合わせは、役場住民課
国民年金係（☎内線130）まで。

寄付・寄贈

ありがとうございました

- 町（北方領土返還運動啓発費）に——
 - ・念法真教教団
- 町社会福祉協議会に——
 - 活動資金として
 - ・聖友標津支所
- はまなす苑に——
 - ・漁協婦人部
 - ・川北老人クラブ
 - ・古多糠老人クラブ
 - ・恵盟会
 - ・小泉時計店
 - ・志賀正治さん（中標津町）
- 図書館に図書を——
 - ・戸田潤子さん

訂正

10月号の「お誕生おめでとう」で、「徳永美和ちゃん」とありましたが「徳永実和ちゃん」の誤りでした。訂正してお詫びいたします。

くらし

し尿汲取申込みは
お早めに!!

し尿汲取りについては例年年内の汲取り希望が殺到し、浄化センターの処理能力がオーバーする状況にありますので、次の期日までに申込みください。

■申込期日 11月8日(金)

※締切日以降の申込みについては、翌年1月の汲取りとなります。

※事業所はできるだけ1月の汲取り申込みにご協力ください。

※年内汲取りは順次実施していきますので、し尿証紙を忘れずに購入してください。

★申込み、お問い合わせは、役場住民課環境衛生係(☎内線130)まで。

スポーツ

11月のスポーツ

3日(日)

▷第36回釧根地区町村剣道大会
〔9時～総合体育館〕

6日(水)・8日(金)・13日(水)・15日(金)

▷ファミリー卓球教室
〔19時～総合体育館〕

9日(土)

▷第13回標津支部空手道大会
〔13時30分～鳩ヶ丘体育館〕

13日(水)

▷第15回バレーボールリーグ戦大会開幕
〔19時～総合体育館〕

17日(日)

▷第19回秋季町民卓球大会
〔9時～総合体育館〕

23日(土)

▷スポーツ少年団レクリエーションカーニバル
〔9時30分～総合体育館〕

健康相談・健診日程表

〈11月分〉

乳幼児

■乳幼児相談

19日(火)〈標津〉
〔9時30分～10時30分・13時30分～14時30分/あすばる〕

※午前の部 10・13カ月児、午後の部 4・7カ月児対象

21日(木)〈川北〉
〔13時30分～14時30分/川北生涯学習センター〕

※4・7・10・13カ月児対象

■歯ピカ教室

11日(月)
〔9時30分～10時30分・13時30分～14時30分/あすばる〕

成人

■一般健康相談

5日(火)
〔10時～11時30分/標津消防団第2分団(薫別)詰所〕

〔13時30分～14時/崎無異・中野さん宅〕

29日(金)
〔13時～16時/役場相談室〕

■糖尿病健康相談(予約制)

21日(木)
〔10時～16時/役場相談室〕

妊婦

■ママスクール

1日(金)・8日(金)
〔13時～15時/あすばる〕

★お問い合わせは、役場福祉保健課保健指導係
(☎内線129・135・131・138)までお気軽にご相談ください。

ごみの収集日

曜日	一般廃棄物収集区域 (祭日は休みです)〈有料〉	不燃物収集日 (無料)
月・木	新川上町・若草町・川上町・栄町・ 緑町・弥栄町・曙町	11月7日・11月21日 (木) (木) 12月5日 (木)
火・金	本町・鳩ヶ丘町・双葉町・望ヶ丘町・ 桜木町・住吉町・東浜町	11月8日・11月22日 (金) (金) 12月6日 (金)
水・土	川北市街・伊茶仁・忠類・浜古多糠・ 薫別・崎無異・古多糠	11月6日・11月20日 (水) (水) 12月4日 (水)

★ごみは指定された日に指定された場所へきちんと出しましょう。

INFORMATION BOX

税

年末調整・決算説明会 行われます

次のとおり説明会を開催します。

■個人（青色・白色）事業者に対する年末調整・決算説明会

▷漁業

日時：11月25日（月）14時～16時
場所：標準漁協会議室

▷営農業

日時：11月26日（火）10時～12時
場所：役場2F集会所

■会社・官公庁に対する年末調整説明会

日時：11月25日（月）14時～16時
場所：町商工会会議室

★お問い合わせは、根室税務署（☎01532-3-3261）まで。

相談

「特設人権相談所」 開設されます

～12月4日から10日までは

「人権週間」です～

次のとおり「特設人権相談所」を開設します。費用は無料で秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

■日 時 12月5日（木）
午後1時～4時

■会 場 あすばる

■相談員 法務局職員、人権擁護委員

■相談事項

夫婦親子、金銭貸借、不動産、相続、借地借家、いじめ、体罰、名誉信用、差別、公害、その他心配ごと

—私のまちな人権擁護委員—

・疋田敏一（栄 町）☎2-2103

・渡辺文雄（川北寿町）☎5-2837

※相談所開設以外でも随時相談に応じていますのでお気軽にご相談ください。

ご存知ですか？検察審査会

交通事故、詐欺、おどしなどの犯罪の

被害にあい警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を起訴してくれない。このような不満をお持ちの方のために、検察審査会があります。

費用は無料で秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

★お問い合わせは、釧路検察審査会事務局（☎0154-41-4171）まで。

「性犯罪被害者110番」 設置しました

道警釧路方面本部では、性犯罪110番「性犯罪被害者・被害少年相談ダイヤル」を設置しています。

性犯罪はプライバシーに関わるため、婦人警察官が相談に応じます。

被害者の権利を守るためにも、積極的に相談してください。

■相談ダイヤル

☎0154-24-0310

募集

サケの採卵受精作業など 実習参加者を募集中

■日程及び内容

▷日時：11月3日（日）・11月17日（日）
11月23日（土）・11月24日（日）
時間：午前10時～午後3時
内容：シロザケ採卵受精作業と採卵行動

▷日時：11月4日（月）・11月10日（日）
時間：午前10時～午後3時
内容：シロザケ産卵行動観察

■募集人員 いずれも20人

■参加料 無料

■申込み

参加者氏名・連絡先を、各実習の実施日の前日までにハガキ、ファックスまたは直接サーモン科学館までお知らせください。

★参加申込み、お問い合わせは、同科学館（☎2-1141・FAX2-1112）まで。

保健・医療

HIV検査の受診を！

「薬害エイズ問題」においては、血友病などの治療のために投与された非加熱血液凝固因子製剤にHIV（エイズを引き起こすウイルス）が混入していたためにHIVに感染したことが問題になっています。同製剤は現在は流通していませんが、昭和53年から昭和63年までの間に流通したのものについては注意が必要です。

厚生省の調査の結果、陽性の方は少数であることが確認されていますが、次の条件を満たす方はできるだけ早く自分がかかっていた医療機関または保健所でHIV抗体検査を受診することをお勧めします。

■時期など

昭和53年から昭和63年までの間に、次のような病気で入院したことがある人
■非加熱製剤を投与した可能性のある疾病
・新生児出血症（新生児メレナ、ビタミンK欠乏症など）などの病気で、「血が止まりにくい」と指摘を受けた人
・肝硬変や劇症肝炎で入院し、出血の著しかった人
・食道静脈瘤の破裂、消化器系疾患により、大量の吐血のあった人
・大量に出血するような手術を受けた人（出産時の大量出血も含む）

★お問い合わせは、中標津保健所（☎01537-2-2168）または北海道保健環境部保健予防課（☎011-232-2274）まで。

郵便局

お年玉くじつき 年賀はがき発売中

11月1日よりお年玉くじつき年賀はがきが発売されています。お早めにお買い求めください。

★お買い求めは、お近くの郵便局まで。

「この土地に来て」

私が、北海道に住むようになってもう四年半が過ぎてしまった。

小学二年生の時から慣れきっていた青森から、大学を受けるために釧路に来たのは、平成四年の春のことだった。あの時の私は、北海道といえば札幌か函館しか知らない無学者だった。実際、釧路の位置すらわからずに一人NHKの天気予報での日本地図で一番東のはしっこにある土地を見て、「こん

なところに私は四年間も暮らすのか」と嘆いたことは、まだはっきり覚えてる。

しかし、私という人間は、環境に適応するのが早いらしく、すぐに北海道になれてしまった。もっとはっきり言えば、好きになってしまったのだ。従って、今年の春から、この『標津』に来るにあ

たっては、抵抗感などまるでなく、かえってどんな土地なのか、わくわくしたくらいである。

相変わらずどこにあるかわからず地図を開いてしまったが、

さて、そういう理由で、この四月から標津の町民となつて、およそ七カ月半が過ぎたが、すっかりとはまだ言えないが、およそ五〇%ほどは、慣れたのではないかと自己分析している。釧路から自動

車で、初めてここに来た時は、まだ雪が残っていたが、よく晴れていて、中標津からの国道を走り、カーブを曲がり、標津の町が見えた時に、一番最初に目についたのが太陽光線が反射し、輝いて見えた海であった。それを見た時、「なんてすばらしいところなんだ」と正直言って思った。

青森の友人に、標津に来たことを話しても、だれも「ああ、あそこか」と言ってくれる人間はいないので、話す時は必ず、場所の説明をしなくてはいけない。そうすると友人は必ず、「よくそんなところにいるな」というものだ。その時私は「人がいて、生活している。子どももいて、大人もいる。青森と、何も変わったところなどない」と答えることにしている。

まだここに来て一年たっていないので、具体的にどこがすばらしいとは言えないが、何年か住めば、それもわかってくるだろう。慣れるまで、標津のみなさん、よろしく願います。これから。



▽次の「まちの声」は西川北の小笠原正幸さんです。



佐々木 英 敏さん

(緑 町)

標津中学校・勤務

広報しべつ・新年号の表紙写真を募集中!

町では、「広報しべつ・新年号」の表紙の写真を募集しています。

■締切日 12月5日まで

※写真はカラーに限ります。また、使用した写真は必ず返却します。

★提出先、お問い合わせは、役場企画振興課広報統計係 (☎内線110)まで。

編集のまど

▽今年も残すところあと二カ月足らず。十二月号と新年号発行などで忙しいので、時間に追われず、「先手!先手!」でがんばります。▽広報紙へのご意見・感想などお寄せください。お待ちしております。

(H)

人のうごき

・人口 6,729人 (+6)

・男 3,261人 (-1)

・女 3,468人 (+7)

・世帯数 2,334世帯(±0)

▷平成8年10月1日現在 ()は前年比

町内の交通事故

・人身事故 5件(14)

・負傷者 8人(16)

・死亡者 0人(0)

・物損事故 21件(181)

▷9月16日~10月15日まで ()は累計

広報しべつ

・発行日/平成8年11月1日
 ・編集・発行/標津町役場 総務部企画振興課広報統計係
 〒086-16 北海道標津郡標津町字標津3番地5
 ☎ 01538-2-2131・FAX 2-3011
 ・印刷/標津印刷(株)